

## 《課題名》

思春期以降に尿道形成術を施行した症例の臨床的検討

## 《研究対象者》

2013年10月1日から2020年9月30日の期間中に滋賀医科大学附属病院泌尿器科に入院した患者のうち、尿道形成術を受けた18歳以上の方

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### （１）研究の概要について

研究課題名：思春期以降に尿道形成術を施行した症例の臨床的検討

研究期間：倫理審査委員会承認日(2019年7月1日)から2021年3月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学泌尿器科 上仁数義

### （２）研究の意義、目的について

#### 《研究の意義、目的》

当院で思春期以降（18歳以降）に尿道形成術を受けられた方の手術成績や術後の経過、合併症を検討することで、尿道狭窄の治療方法を評価します

### （３）研究の方法について

#### 《研究の方法》

対象患者のカルテより必要な情報（患者背景、病変の詳細、現病歴、術式、手術結果、術後経過）を入手し検討を行います。

### （４）個人情報の取扱いについて

#### 《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

### （５）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

### （６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

### （７）利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用(又は他の研究への提供を)

停止することができます。停止を求められる場合には、(2021年 3月30日までに)下記(8)にご連絡ください。

**(8) 問い合わせ等の連絡先**

滋賀医科大学 泌尿器科学講座 上仁数義

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2273

メールアドレス： [hquro@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:hquro@belle.shiga-med.ac.jp)